

一 般 質 問 総 括 表

(令和3年12月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
須藤典夫	1	金山町に「道の駅」を整備しよう	<p>最上地域に「道の駅」をつくる動きが活発になっているが、広域的なゲートウェイの「道の駅」とは別に町の活性化を図るなら「道の駅金山」が必要と考えるが、整備の考えはないか伺いたい。</p>	
	2	健診等の2次予防事業の充実を望む	<p>地域包括支援センターの活動が推進され、長寿社会に向けて大きな役割を果たしている。</p> <p>併せて健診等による健康管理や生活習慣の改善が健康寿命の延伸には欠かせない要素である。</p> <p>このような現状の中、町立金山診療所ドックについては、40歳から65歳の男性に対する助成は非常に手厚く受診しやすい環境にあると言えるが、一方で、女性や66歳以降の男性に対する助成割合が軽減されている状態にある。町民が健診等を受けやすくする環境づくりは、介護保険給付費の上昇や保険料の高騰の抑制にもつながると考えられるが、今後の健診等の2次予防事業に対する考えを伺う。</p>	
大場洋介	1	気候変動に対する課題について	<p>① これまでの地球温暖化対策について、どのような分析・評価をしているか。(農業被害軽減を含む)</p> <p>② 低炭素社会、カーボンニュートラル(脱炭素社会)という言葉、それぞれについて町長はどのように受け止め、定義・整理されているのか。気候変動に伴い持続可能な町づくりをどう考えているのか。</p> <p>③ 「ゼロカーボンシティ」宣言実現に向け、今後の取り組みを具体的に進めていくのか。県内6市5町が宣言しているが、最上管内市町村はまだである。広域的な方向性となっているのか。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和3年12月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
大場洋介	2	オンライン申請の推進について	<p>① 当町のマイナンバーカード普及率の傾向と今後の行政手続きのオンライン化をどう進めていくのか見解を伺う。</p> <p>② 「マイナポータル・ぴったりサービス」の今後の活用法を伺う。</p>	
中村忠行	1	老後に安心して住み続けられる町の為には	<p>① 要介護度の低い方が、家族の負担が大きくなっていないか。</p> <p>② 要介護度が軽度で有り、認知症高齢者の日常生活自立度1・2に該当する家庭への支援策拡充が必要では。</p>	
早坂憲明	1	持続可能な町づくりについて	<p>① 基幹産業である農業の土台・基盤が確立されていると考えるのか。また、我が町では9地区で「人・農地プラン」を策定しているようですが、どんな青写真を描いているのか。</p> <p>② 明治時代には、11の区域をもって金山村が存在しておりました。この区域の成り立ちを大切に、全ての農家が参加でき活躍できる農業基地を確立して地域の核・拠点をつくり、地域コミュニティの復活を目的として新たな農村集落形成に取り組んで、農家も商業も中小企業も介護も福祉も医療も教育も、町全体が循環する仕組みを構築して、後世に残す必要があると考えるが町の考えは。</p> <p>また、容易でないとされる地域コミュニティの再構築を、どう取り組むべきと考えるか。</p> <p>③ 地方創生は国策ではありますが、何故、「地方創生」なのか。また、この政策が持続可能な町づくりを押し進めてくれる政策であると言えるのか。</p>	
			以下余白	